

放送ストリーミング情報収載

放送ストリーミング情報【2020No.180】(HP 収載)

分類：ネットストリーミング

局等：Digital Concert Hall

作曲家：ジョージ・ガーシュウィン

曲名：ガール・クレイジー序曲

演奏：キリル・ペトレンコ指揮ベルリンフィル・ディアナ・ダムラウ (ソプラノ)

関連サイト：<https://www.digitalconcerthall.com/ja/concert/52518>

2019年12月31日のベルリンフィル大ホールにおける演奏です。



以上の他に下記の演奏がありました。

リチャード・ロジャーズ 《回転木馬》より 〈もしもあなたを愛したら〉

ディアナ・ダムラウ (ソプラノ)

レナード・バーンスタイン 《ウエスト・サイド・ストーリー》より

〈何てきれいな〉

ディアナ・ダムラウ (ソプラノ)

レナード・バーンスタイン 《ウエスト・サイド・ストーリー》より

シンフォニック・ダンス

クルト・ヴァイル 《ヴィーナスの接吻》より 〈愚かな心〉

ディアナ・ダムラウ (ソプラノ)

クルト・ヴァイル 《闇の女》より交響的夜想曲

(ロバート・ラッセル・ベネット編曲による組曲)

スティーヴン・ソンドハイム 《リトル・ナイト・ミュージック》より
〈ピエロを招き入れて〉

ディアナ・ダムラウ (ソプラノ)

ハロルド・アーレン 《オズの魔法使い》より 〈虹の彼方に〉

ディアナ・ダムラウ (ソプラノ)

ジョージ・ガーシュウィン 《パリのアメリカ人》 (20分)

フレデリック・ロウ 《マイ・フェア・レディ》より 〈踊りあかそう〉

ディアナ・ダムラウ

フランツ・ワックスマン 《隊長ブルーバ》より 〈ライド・オブ・コサック〉

今回も、アナログアキュライザーの活用(7)で報告しましたようにアナログアキュライザーを DA-3000 の入力端子と Brooklyn DAC+ の出力端子に装着します。

DMR-UBZ1→DACU-500→Sonica DAC→AACU-1000→DA-3000→

Brooklyn DAC+→AACU-1000→P&G フェーダー→300B シングルアンプ

この演奏会は、契約の都合によりライブでは日本国内では視聴できなかったものがアーカイブで紹介されました。しかしながら、DMR-UBZ1 では視聴できず、PC では視聴できました。

新首席指揮者のキリル・ペトレンコが初めてジルベスター・コンサートを指揮しました。これまでベルリンフィルとはドイツものやロシアものを中心に共演してきたペトレンコですが、大晦日のコンサートに選んだのは、アメリカ音楽の有名なバーンスタインの《ウエスト・サイド・ストーリー》、ガーシュウィンの《パリのアメリカ人》のほか、リチャード・ロジャーズのミュージカルソングなどをスターソプラノ歌手、ディアナ・ダムラウと共演しています。



大晦日恒例のジルベスター・コンサートということで、照明もいつもとちがいますし、ダムラウも舞台衣装を歌に合わせて取り替えています。

ペトレンコもオケのメンバーもリラックスして、演奏を楽しんでいますし、聴衆も気
のほらないプログラムを気軽に楽しむという雰囲気です。

以上